

チュチェの党建設偉業を代を継いで 輝かせていく真の党活動家を養成しよう

- 創立 45 周年を迎えるキムイルソン高級党学校の教職員、学生に送った書簡 -

1991 年 6 月 1 日

キムジョンイル

きょう、キムイルソン高級党学校は創立 45 周年を迎えています。キムイルソン高級党学校の創立は、わが党の建設において大きな意義を有します。キムイルソン高級党学校の創立によって、チュチェ型の党活動家を数多く養成し、わが党をさらに強化して党の指導的役割を高めることができました。キムイルソン同志の尊名を冠して、わが党の歴史とともに栄光の道を歩んできたキムイルソン高級党学校をもっているのは、わが党にとって大きな誇りです。

わたしは、大きな誇りと自負をいできて創立 45 周年を迎えるキムイルソン高級党学校の全教職員、学生に熱烈な祝賀を送ります。

党と領袖の賢明な指導のもとに、キムイルソン高級党学校はすぐる 45 年間、わが党の頼もしい党活動家養成基地として強固にきずかれました。キムイルソン同志は、党の強化、発展における党活動家養成機関の役割を洞察し、解放直後、あれほど困難で複雑な環境のもとでも党を創立したのち、まっさきに高級党学校を設立し、自ら初代校長となって、抗日革命闘争の炎のなかできずきあげた革命幹部育成に関する思想と伝統をりっぱに継承するように賢明に導きました。わが党はキムイルソン同志の業績を固守し輝かしながら、全党と全社会をチュチェ思想化する党と革命発展の新たな要請に即して、キムイルソン高級党学校を政治的、思想的に、物質的、技術的に強化するため大きな力を注ぎました。最初、短期養成班として設立されたこの学校は、こんにち 4 年制の基本班と 3 年制の研究院をもった正規の党学校に、博士、教授などの学位、学職を所有した多数の教員、研究士を擁する頼もしい党活動家養成基地に発展しました。

キムイルソン高級党学校では、革命発展の各時期、各段階ごとにわが党の幹部養成方針を高くかけ、党の幹部陣容の強化に必要な有能な党活動家を多数養成しました。現在、党活動家のうちにはこの学校の出身者が多くの比率を占めており、かれらは党を強化し、チュチェの革命偉業を完成するために献身しています。

わたしはキムイルソン高級党学校がこれまで革命的領袖観を確立し、チュチェの党活動理論と方法で武装した党活動家を数多く養成して、わが党の幹部陣容をかため、党を組織的、思想的に強化するのに大きく貢献したことを高く評価し、創立 45 周年を迎える高級党学校の全教職員、学生に、党中央委員会とわたし自身の名であつい感謝を送ります。

キムイルソン高級党学校は、わが党の中堅幹部を養成する党活動家養成の最高殿堂です。

こんにちキムイルソン高級党学校には、わが党と革命発展の要請に即して政治的、思想的に、理論的、実践的に準備された党活動家を養成すべき重大な任務が課されています。この任務を果たしてこそ、わが党をキムイルソン同志の党としてたえず発展させ、党の指導的役割を高めて社会主義の完全な勝利と祖国の自主的統一を 1 日も早く達成することができます。

キムイルソン高級党学校では、わが党と革命発展の要請に即して教育事業を改善し、わが党を発展させ、朝鮮革命を成功裏に遂行していく党活動家をりっぱに養成しなければなりません。

1 学生を領袖に忠誠と孝心をつくす党活動家に養成するために

学生を領袖に忠誠と孝心をつくす真の党活動家に育てることは、キムイルソン高級党学校に課された第一の任務です。

学生を領袖に忠誠と孝心をつくす真の党活動家に育てることは、わが党を永遠にキムイルソン同志の党に発展させチュチェの革命偉業を代を継いで完成するための重要な要求です。キムイルソン高級党学校で学生を領袖に忠誠と孝心をつくす党活動家に育ててこそ、わが党の幹部陣容をチュチェ型の共産主義的革命家の純潔な隊伍としてうちかため、党の戦闘力と指導力を強めて、チュチェの革命偉業を代を継いでりっぱに完成していくことができます。

領袖に忠誠と孝心をつくすことは、領袖、党、大衆が一つの社会的政治的生命体をなすわが国の社会主義社会で、人々が身につけるべき気高い政治的思想的および道徳的信義的品性です。

忠誠と孝心はいずれも、領袖をかぎりなく敬慕ししたが、高く戴く革命戦士の気高い品性であるという点では違いがありません。領袖にたいする忠誠という言葉には、広義での孝心という意味も含まれています。われわれが忠誠という言葉とともに孝心という言葉を使うのは、領袖を戴くうえで道徳的、信義的な側面を強調するためです。

忠誠は、領袖を団結の中心、思想と指導の中心として仰ぎ、領袖の指導に忠実にしたがう革命戦士の政治的思想的品性です。領袖は、民衆の自主的要求に即してその創造力を一つに結合させ、運命開拓のための民衆の活動を統一的に導いていきます。歴史の対象として踏みにじられていた民衆は、領袖の指導を受けてはじめて、自然と社会の主人として自己の運命を自主的に、創造的にきりひらいていく歴史の真の創造者になることができます。革命戦士が自分たちを歴史の真の主人、創造者にして導いてくれる領袖を高く戴くのは当然なことです。

孝心は、領袖を社会的政治的生命体の中心として仰ぎ、慈父として慕う革命戦士の道徳的信義的品性です。社会的政治的生命体において領袖と革命戦士との関係は、生命を与え見守る慈父と、生命を授かり真の生を営む子どもとの骨肉にひとしい関係です。革命の主体をなす社会的政治的生命体は、領袖を慈父と仰ぐ一つの社会的大家庭といえます。領袖を慈父と仰ぐ社会的大家庭は、領袖と血縁的に結ばれて運命をともにする、もっともむつまじく団結した革命的な大家庭であり、この革命的大家庭の全構成員は、領袖の真の息子と娘です。子どもが父母を慕い、その真の志にしたがうように、革命的大家庭の構成員である革命戦士が、自分たちに永生の社会的政治的生命を与え見守る領袖を慈父として高く仰ぐのは当然の道徳的信義です。

領袖に忠誠と孝心をつくすことは、革命戦士のもっとも大切な品性です。領袖への忠誠と孝心は、革命戦士が身につけるべき政治的思想的および道徳的信義的品性の基礎となり、それを高く発揚させる基本的要因となります。

忠誠は、領袖の革命戦士としての本分をまっとうすることを求めます。いかに困難な環境と状況にあっても、領袖の革命戦士としての本分をまっとうする人が、領袖に忠誠をつくす真の忠臣です。忠臣は領袖の指導に忠実にしたが、領袖を政治的、思想的に、生命を賭して擁護し、領袖の革命思想を守りぬき、領袖の命令、指示を無条件あくまで実行することを信念としなければなりません。

孝心は、領袖の革命戦士としての道義を守ることを求めます。領袖の革命戦士としての道義を守る人が、孝心の深い孝子です。孝子は政治的生命の父である領袖をかぎりなく敬慕し、領袖の安泰と万年長寿を願い、領袖の意を体してそれを実現し、領袖の心労を軽減して、領袖にいつも喜びと満足を与えなければなりません。

領袖と苦楽と運命をともにするゆるぎない信念と、自己の生命をささげて領袖を擁護する確固たる意志をもち、領袖の革命思想を絶対的な信念にし、領袖に喜びと満足を与えることをこのうえない生の誇

りとみなす崇高な思想感情は、真の忠臣、このうえない孝子の基本的特質です。

キムイルソン高級党学校では、学生を領袖に忠誠と孝心をつくす党活動家としてしっかりと準備させるべきです。そのためには、革命的領袖観を確立する教育に力を注がなければなりません。

学生の革命的領袖観を確立する教育は、領袖への忠誠と孝心を革命的信念とし信義とすることに基本をおくべきです。

領袖への忠誠と孝心は、労働者階級の革命闘争と歴史発展における領袖の地位と役割についての原理的な認識にもとづいて培われます。領袖の地位と役割についての認識は、領袖観形成の基礎です。革命の主体における領袖の地位と役割を原理的に認識してこそ、領袖への忠誠と孝心を信念とし信義とすることができます。

革命的領袖観は、領袖の偉大さについての認識によって確立されます。領袖の偉大さを深く認識するとき、領袖に人間的にすっかり魅了されるものです。人々は領袖の偉大さを深く感得し、領袖に人間的にすっかり魅了されるとき、領袖を尊敬し、忠誠と孝心を信念とし信義とようになります。キムイルソン高級党学校では学生にキムイルソン同志の偉大さを深く認識させ、かれらをキムイルソン同志に忠実にしたがう党活動家に育てるべきです。

革命的領袖観は、領袖の大いなる恩恵を深く体得する過程で強固なものとなります。領袖の恩恵は、革命戦士にたいする信頼と愛のあらわれです。信頼と愛は忠誠と孝心を生みます。キムイルソン高級党学校では、学生にキムイルソン同志の恩恵を深く認識させて、かれらを領袖に忠誠と孝心をつくすチュチェ型の党活動家としてしっかりと準備させるべきです。

忠誠と孝心の模範をもって教育することは、学生を領袖に忠誠と孝心をつくす党活動家に育てるうえで重要な意義を有します。領袖に忠誠と孝心をつくした革命戦士の実践的模範は、人々を大いに感化します。長期かつ複雑な朝鮮革命の途上で、キムイルソン同志にしたがって忠誠と孝心をつくした革命烈士の気高い模範は、大きな感化力をもっています。キムイルソン高級党学校では、キムイルソン同志を祖国解放の救いの星、指導の中心として高く仰ぎ、キムイルソン同志に忠誠と孝心をつくした金赫キムヒョク、車光秀チャグァンスのような青年共産主義者をはじめ抗日革命烈士の実践的模範と、解放後の平和的建設期や祖国解放戦争（朝鮮戦争）期、戦後の復興建設期、社会主義革命と社会主義建設の時期にキムイルソン同志にしたがって青春も生命も捧げてたたかった英雄の模範を見習うように学生を教育しなければなりません。

党性を鍛えることは、学生を領袖に忠誠と孝心をつくす党活動家に育てるための重要な保証です。党性を鍛えてこそ、かれらの領袖への忠誠と孝心を思想、意志として強固にすることができます。学生の党性鍛錬の程度は、党学校の教育水準と、在学期間の学生の学習と生活を評価する第一の基準です。キムイルソン高級党学校では、領袖に忠誠と孝心をつくすことに主眼を置いて、学生の党性を鍛えるための教育に取り組まなければなりません。

学生を領袖に忠誠と孝心を尽くす党活動家に育てるうえで重要なことは、領袖の権威と威信を傷つけるあらゆる反革命的思想潮流と断固たたかえるようにすることです。領袖への革命戦士の忠誠と孝心は、あらゆる反革命的思想潮流を排し、領袖の革命思想を絶対的に擁護することで表現されるべきです。学生に現代修正主義、現代社会民主主義など日和見主義的思想潮流の反動的本質とその弊害を深く認識させて、かれらをあらゆる不健全な思想の攻撃と誹謗からわが党のチュチェ思想を断固擁護する熱烈な闘士にしなければなりません。

2 学生をチュチェの党建設理論で武装させるために

学生をチュチェの党建設理論で武装させることは、キムイルソン高級党学校に提起される基本的任務の一つです。

学生をチュチェの党建設理論で武装させてこそ、かれらが卒業後、党活動家として働くとき、党事業と党活動で提起される諸問題を党建設の原理と原則に即して解決し、確固とした労働者階級的観点と立場に立ってあらゆる日和見主義的党建設理論と断固たたかうことができます。

チュチェの党建設理論は、不滅のチュチェ思想にもとづいて展開され、体系化された党建設理論です。チュチェの党建設理論が示した党事業と党活動の基本原理をはじめ諸原理はすべて、チュチェ思想にもとづいています。党組織建設の原理も、革命の主体は領袖、党、大衆の統一体であるという原理にもとづいており、党思想建設の原理も革命闘争において自主的な思想意識が決定的役割を果たすという思想論にもとづいており、党指導芸術建設の原理も、民衆を中心にすえてその利益を擁護し、かれらの役割を高めてすべての問題を解決すべきだとする原理にもとづいています。

チュチェの党建設理論は、領袖の地位と役割を基本にして全一的に体系化された理論です。労働者階級の革命偉業は領袖によってきりひらかれ、前進し、完成される領袖の偉業です。労働者階級の政治組織はすべて、領袖の思想と偉業を実現するための武器であり、領袖によって組織され指導される政治組織です。党も領袖によって創立され、強化発展し、領袖の思想と指導によってのみ、民衆の自主偉業の実現をめざす闘争を正しく導くことができます。領袖を中心に結束されず、領袖の思想と指導をぬきにした労働者階級の革命的党はありえず、そのような党があるとすれば、それは単なる討論クラブにすぎません。領袖の地位と役割に関する問題は、労働者階級の党の運命を左右する根本問題であり、党建設で提起される理論的実践的諸問題を解決するための起点です。

チュチェ思想の原理にもとづき、領袖の地位と役割に関する問題を核として展開されたところに、チュチェの党建設理論の基本的特徴があります。

チュチェの党建設理論は、困難かつ複雑な各段階の革命を指導する過程での豊富な党建設経験にもとづいて体系化され、完成された学説です。キムイルソン同志は民族解放革命と反封建民主主義革命、社会主義革命と社会主義建設の各段階の革命闘争を指導する過程で積んだ豊富な経験にもとづいて、チュチェの党建設理論を全面的に提示しました。チュチェの党建設理論は、党が政権を掌握する以前と以後、革命と建設の各段階で労働者階級の党事業と党活動で提起される理論的実践的問題だけでなく、党を社会主義共産主義社会の導き手として見通しをもって建設する、科学的で革命的な方途まで全面的に示しています。チュチェの党建設理論の正当性と生命力は、国際共産主義運動が厳しい試練に直面している現在、わが党が微動だにせず、領袖のまわりに組織的、思想的にかたく団結して、社会主義共産主義の旗をひきつづき高くかかげて前進していることで明確に証明されています。

われわれはチュチェの党建設理論、とくに政権を掌握した労働者階級の党建設理論の独創性と優越性を深く体得し、党活動の実践にりっぱに具現すべきです。

労働者階級の党が政権を掌握するための闘争期に党をいかに建設するかという問題は、マルクス・レーニン主義の創始者によって少なからず提起されました。しかし、かれらは政権を掌握したのち、党をいかに建設するかという問題についてはほとんど解答を与えることができませんでした。この問題は、キムイルソン同志によってはじめて完璧に解明されました。

わが党は、政権を掌握して社会主義建設を指導している党です。

学生が将来、党の重要なポストについて、わが党の強化発展でそれ相応の役割を果たせるようにするためには、政権党の建設で提起される原則的問題について正しく認識させることが大切です。とくに政

権党建設の基本的方向に関する問題、革命と建設全般を掌握し政治的に正しく導いていく高い指導的地位と機能を有する党を建設するために提起される原則的な問題を深く体得させるべきです。

労働者階級の党が政権を掌握すれば、党事業と党活動では政権を掌握する以前とは異なる条件と環境がつくりだされます。党が政権を掌握すれば党の社会的階級的基盤はさらに広まり、党が自己の人民的施策によって民衆に支持され、信頼される可能性も大きくなります。政権を掌握した労働者階級の党には、政権建設と勤労者団体建設、経済建設、文化建設、国防建設を正しく導き、人民の自主的で創造的な生活を責任をもって見守るべき重大な課題が提起されます。そして党発展の有利な条件と、党に提起される重大な革命任務に即して党をたえず発展させなければなりません。とくに全社会にたいする政治的指導を確固と実現する方向で党を強化発展させなければなりません。

全社会にたいする政治的指導を確固と実現できるよう、党の指導的地位と役割を高めることは、政権を掌握した労働者階級の党建設の基本的方向です。

労働者階級の党が社会にたいする指導的地位を守りながら、政治的指導を確固と実現するためには、唯一の指導的政治組織にならなければなりません。社会主義社会では労働者階級の党が唯一の指導的政治組織になってこそ、政権をしっかりと掌握して民衆の自主的権利と利益を擁護し、民衆のすべての政治生活を統一的に指導することができます。社会主義国内で思想と政見の異なる諸政党がそれぞれ政権争いに走れば、勤労大衆を分裂させ、社会に混乱をもたらし、社会主義の獲得物を失う結果をまねくしかありません。これは一部の国でブルジョア的な複数政党制を取り入れて社会主義社会の指導的力量である労働者階級の党の指導的地位を弱め、これまでの革命の獲得物を無に帰している事実が十分に実証しています。

各政党が互いに嫉視反目し、政権をめぐる角逐戦を演じさせるブルジョア複数政党制は、民衆の自主偉業の実現をめざす共産主義運動の本性と原理に反しています。もちろん過渡的な社会である社会主義社会には、労働者階級の党以外にも一定の階層の意思を代弁する政党が存在しえます。それらの政党はあくまでも根本目的と利害をともしする社会主義的勤労者の政党であり、社会にたいする労働者階級の党の指導が保たれる状況のもとで、友好的に協力しあう友党にならなければなりません。

社会主義社会に民族の利益と社会主義建設のために互いに支持し協力しあう友党が存在するのは、社会主義的民主主義と矛盾しません。民衆の自主偉業を支持する諸政党が統一戦線を結成して政権に参加する国家政治体制は、本来の意味での複数政党制ではありません。

労働者階級の党が勤労大衆の唯一の指導的政治組織になるためには、働くすべての階級、階層を結集する大衆的政党として建設されなければなりません。労働者階級の党は大衆的政党として建設されてこそ、広範な大衆のなかに深く根を下ろし、かれらと渾然一体となり、かれらから絶対的に支持され信頼される民衆の政治的参謀部となり、社会にたいする政治的指導を確固と保障することができます。

学生に社会主義社会における労働者階級の党の地位と役割について正しく認識させキムイルソン同志が大衆的政党建設の路線を示し、その実現のためにはかり知れない心血を注いだ真意と、勤労大衆の統一的政党の建設で積み上げた業績と経験を正しく教えなければなりません。それでこそ今後、国家社会生活全般における党の唯一的指導機能を弱めようとするいかなる企図とも断固たたかうことができます。とくにこんにち一部の国が帝国主義者の圧力に屈して複数政党制を取り入れ労働者階級の党を破壊して社会主義偉業を台無しにしている状況のもとで、わが党を勤労大衆の唯一の指導的政治組織に発展させてきたキムイルソン同志の指導がいかに賢明なものであったかを学生に正しく認識させる必要があります。

政権を掌握した労働者階級の党が社会における指導的地位を守り、政治的指導を確固と実現するため

には、党を組織的、思想的に強化し、指導方法をたえず改善しなければなりません。

社会にたいする党の政治的指導は、党の戦闘力と指導力によって保証され、それは党の隊伍を組織的、思想的に強固にし、正しい指導芸術を確立する過程で強化されます。政権を掌握した労働者階級の党は、その本性と革命任務に合わせて、科学的で革命的な組織建設の原則と思想建設の原則、指導芸術建設の原則を提示し、それを終始貫かなければなりません。

党の組織建設は、党を組織的に強固な全一体にかためる活動です。党の組織建設に力を入れることは、党の組織的基礎を強固にきずき、党を領袖を中心に組織的にかたく結束された規律ある戦闘的部隊にする基本的保証です。

マルクス・レーニン主義の創始者は、党を創立し指導するにあたって組織建設の問題に少なからず関心を払いましたが、その理論を唯物史観の原理にもとづいて展開したため、党の組織建設で提起される原則的問題に正しい解答を与えることができませんでした。

チュチェの党建設理論は、革命的領袖観にもとづいて党をあくまで領袖の党として建設する党組織建設の原則を新たに示しました。党员が組織的に結束された有機的統一体である党には当然頭脳がなければならず、領袖を中心として組織がかためられなければなりません。

労働者階級の党は、領袖を中心として労働者階級と勤労大衆の先進分子が組織的にかたく結合された政治組織です。領袖を中心として党組織と党员がかたく結合されたところに、労働者階級の党が他の政党と区別される基本的特徴があります。

チュチェの党建設理論が提起している党組織建設の問題は、領袖を中心として党を組織的にかため、それを強力な全一体にすることです。労働者階級の党は、領袖中心の党建設原則をうちだし、それを組織建設分野に十分に具現してこそ、組織された部隊としての党の姿をりっぱにととのえることができます。

党の組織建設で重要なことは、全党が領袖を中心とする組織的団結をなし遂げ、一系乱れず行動する革命的規律をうち立てることです。これは労働者階級の党のみが有する特性であり、党の強固さと不拔さを規定する重要な要因です。全党が領袖を中心として組織的に団結せず、一系乱れず行動する強い規律をうち立てないならば、そのような党は烏合の衆に等しい無気力な存在となります。

全党が領袖を中心とする組織的団結をなし遂げ、一系乱れず行動する革命的規律を確立するためには、民主主義中央集権制の原則を固守しなければなりません。民主主義中央集権制の原則は、党の唯一思想体系を確立するという党建設の基本原則を具現するための党組織建設原則の一つです。民主主義中央集権制の原則にしたがって党が組織され活動してこそ、全党に領袖の意図が貫かれ、党組織と党员がすべて領袖を中心にかたく団結し、領袖の意図どおり一致した行動をとることができます。

全党が、領袖を中心とする組織的団結をなし遂げ、一系乱れず行動する革命的規律をうちたてるためには、党の組織構造と組織体系を確立しなければなりません。

党の組織構造と組織体系は、基層党組織にすべての党员を残らず網羅させ、上部の党組織が下部の党組織を、党中央委員会が全党を指導するようにして、全党が領袖を中心にかたく団結し、領袖の唯一的指導のもとに一致した行動がとれるように確立すべきです。

労働者階級の党は、地域的単位と生産および活動単位によって、大衆のいるすべてのところに党の力量を均等に配置し、すべての地域と部門、単位における党の指導を十分実現できるように、党組織を合理的に設けるべきです。そうしてこそ党の血脈と神経を全国に通わせることができます。人間はすべての器官と系統に血脈と神経が通ってこそ健康で、頭脳の統一的指令によって動けるのと同様、党も社会のすべての部門と単位に血脈と神経が通うように組織構造と体系がなりたってこそ社会の心臓として

健全になり、領袖の唯一的指導のもとに一致した行動をとることができます。したがって労働者階級の党は、現実発展の要請に即して党組織の新設または調整を伸縮自在におこなって党の血脈と神経が正常に通うようにすべきです。

党の組織構造と組織体系を確立するためには、基層党組織を合理的に設けて強固にきずかなければなりません。基層党組織である細胞を合理的に組織してしっかりかためるのは、わが党の一貫した方針です。細胞を合理的に組織してしっかりかためてこそ、すべての党員が党中央委員会の意思にしたがって一致した行動をとり、党が大衆のなかに深く根を下ろすことができます。

党の組織構造と組織体系を確立するためには、各級党委員会の指導機関と執行機関および部署を現実発展の要請に即してしっかりかためなければなりません。そうしてこそ各級党委員会が下部の党組織を常時掌握し、党員の党生活と当該単位のすべての活動を正しく指導することができます。わが党はすでに各級党委員会を当該単位のすべての活動を統一的に掌握、指揮できるように整備し、最近では執行単位である初級党委員会を強化する原則で機構体系を整備し、党委員会の各部署を精鋭化する措置を講じました。

党の組織建設で重要なことは、幹部陣容をしっかりとためることです。

幹部は党の根幹であり、大衆の教育者、革命の指揮メンバーです。党を組織的に強化するためには、各部門、各単位の幹部陣容をしっかりとため、その役割を高めなければなりません。

幹部陣容は、党と領袖への忠実性を基本にしてかためるべきです。これは党の運命にかかわる根本問題です。幹部陣容を党と領袖への忠実性を基本にしてかためてこそ、党を組織的にたえず強化発展させることができます。

幹部陣容は、大衆を立ち上がらせて革命と建設で提起される諸問題を円滑に解決していける能力のある人でかためるべきです。革命と建設が高い段階へと発展するほど、社会的連関は多様になり、困難かつ複雑な革命課題が多く提起されます。そのため革命と建設が進むほど、幹部陣容を實力本位でかためることがさらに重要な問題となってきます。

労働者階級の革命偉業は代を継いで続けられるため、幹部陣容の世代交代は合法的現象です。労働者階級の党は継承性が保たれるよう、将来を見通して幹部陣容を老、壮、青を組み合わせるかため、その質的構成をたえず改善すべきです。

党の組織建設で重要なことは、党の隊伍を精鋭化することです。

党の隊伍を精鋭化することは、労働者階級の党発展の合法的な要請に即して党の組織的強化をはかる重要な原則の一つです。党の隊伍に新党員がたえず加わる状況のもとで、かれらをすべて共産主義的革命家にしなければ党を戦闘力の強い精鋭部隊にすることはできません。

党の隊伍を精鋭化するうえで、党勢拡大を党の原則どおりおこなうことが大切です。党勢拡大は、党の階級的性格と革命的原則にそって、労働者、農民、兵士、勤労インテリのうちから階級的に純潔で、革命実践のなかで点検された中核分子を受け入れる原則で進めるべきです。党の隊伍を拡大するからといって、人々の準備の程度を考慮せず、無原則に党の窓口を開いたり、党の隊伍の純潔を保つからといって党の窓口を締めきるような偏向を犯さないようにすべきです。

党の組織建設で重要なことは、党員の党生活を強化することです。これは党活動のキーポイントであり、党を強化するための重要な保証です。党員の党生活を強化してこそ、かれらをチュチェ型の共産主義的革命家に育て、党を強固にするうえで提起されるすべての問題を成功裏に解決していくことができます。

党生活を強化するためには、党員の組織観念を高め、自覚的な党生活気風を確立するとともに、党組

織が党員の党生活の組織と指導を正しくおこなわなければなりません。党組織は党会議と党生活総括、党内学習などの党生活を高いレベルで日常的に組織し、党員の準備程度に合わせて任務分担を正確におこない、その遂行を積極的に援助しなければなりません。

党組織建設での成果は、党の大衆的基盤を強固にきずく問題とじかにつながっています。

大衆的基盤を強固にきずくことは、党が大衆と渾然一体となるというチュチェの党建設の基本原則を実現するための重要な要求です。

労働者階級の党は、民衆の前衛組織であり、大衆を革命勝利に導く指導的力量です。大衆的基盤を強化するかどうかは、党の存亡にかかわる重要な問題です。党が敵との対決で勝利するかどうかは、大衆的基盤をいかにきずくかに大きくかかっています。大衆のなかに深く根を下ろしていない党は、空中楼阁にひとしい存在です。

大衆的基盤を強固にきずくためには、党そのものを大衆的政党に発展させながら、党のまわりに大衆を結集する活動に力を注がなければなりません。労働者階級の党は、基本大衆だけでなく、経歴の複雑な大衆も差別せずに信頼し導いて、党の社会的階級的基盤を強固にしなければなりません。

党の思想建設は党を思想的純潔体にする活動です。党は組織建設とともに思想建設を正しくおこなってこそ、その戦闘力を強化し指導的役割をたえず高めることができます。

党は思想と理念の共通性にもとづいて結束した人々の政治的組織体であり、思想と理念の実現をめざしてたたかう前衛組織であるため、思想的純潔を保たずには党を強化することができません。

マルクス・レーニン主義創始者は、党を思想意志と行動の統一体として建設すべきであることを提起しただけで、思想建設における原則的問題についてはほとんど提起できませんでした。

チュチェの党建設理論は革命的領袖観の原理と思想論から出発して、党の思想建設に第一義的な意義を付与してこの分野を新たに開拓し、それにたいする科学的解明を与えました。

党の思想建設で重要なことは、全党に領袖の革命思想の全一的な支配を確立することです。これは党の唯一思想体系を確立するという党建設の原則を具現している思想建設の基本原則です。領袖の革命思想を全党に全一的に支配させるのは、党の思想的基礎を強固にして党を永久に領袖の党にし、党活動をあくまで領袖の意図どおり進められるようにする根本条件です。党は思想を血脈として存在し活動する一つの有機的統一体であるため、党内にはつねにただ一つの思想が支配しなければなりません。人間は体内に型の異なる血が混ざれば生きていけないように、党も党内に異質の思想を許すならば、自己の存在を維持することができません。労働者階級の党内には、領袖の思想以外のいかなる思想も許されてはなりません。労働者階級の党は、もっぱら領袖の革命思想を唯一の指導思想としてこそ、それにもとづいて全党の思想意志のうえでの団結をなし遂げ、革命と建設を成功裏に導いていくことができます。

全党に領袖の革命思想の全一的支配を確立するためには、思想活動において党中央の唯一的指導を徹底させなければなりません。そうしてこそ党内に領袖の思想に反するいかなる不純な思想の浸透も防ぎ、領袖の思想の全一的な支配を確立することができます。思想活動において党中央の唯一的指導を徹底させることは、帝国主義者と反動勢力が腐りきったブルジョア思想文化を伝播させるため悪辣に策動している状況下においていっそう重要な問題となっています。現代社会民主主義者は「民主主義」の看板のもとに政治的多元化と「公開性」を主張して、ブルジョア思想文化の浸透を許しています。政治的多元化と「公開性」は、党内に日和見主義的思想とブルジョア思想を引き入れて労働者階級の党の思想的基礎を切り崩し、党の革命的な性格を変質させます。労働者階級の党は思想の「自由化」を許してはならず、思想活動の内容においてある幹部の「創意性」を許してもなりません。

全党に領袖の革命思想の全一的な支配を確立するためには、思想活動において主体性を確立しなけれ

ばなりません。

思想活動において主体性を確立するということは、党員と勤労者にたいする思想教育を朝鮮人民の思想感情と朝鮮革命の要請、わが国の実情に即して朝鮮式に進めるということです。思想活動において主体性を確立してこそ、全党員と人民を領袖の革命思想で武装させ、革命闘争と建設事業に奮起させることができます。

思想活動における主体性の確立で重要なことは、思想活動の内容を正しく定め、形式と方法を具体的な実情に合わせて改善していくことです。

思想活動の内容を正しく定めることは、主体性を確立するための基本的方途です。労働者階級の党は思想活動の内容を正しく定めてこそ、異質な思想の浸透を防ぎ、党の思想的純潔を保つことができます。

わが党の思想活動の基本は、党員と勤労者をチュチェ思想で武装させることです。

チュチェ思想教育における基本は原理教育です。党組織は党員と勤労者にたいするチュチェ思想の原理教育を強化して、活動と生活をチュチェ思想の原理にのっとっておこなうようにすべきです。

党員と勤労者のあいだでチュチェ思想の原理教育とともに、党と領袖にたいする忠実性教育と党政策教育、革命伝統教育、階級的教育、社会主義的愛国主義教育を強化しなければなりません。党組織はこれらの教育を人民に主体的な観点と立場を確立させることに方向づけるべきです。

思想活動の形式と方法を改善することは、思想活動で成果をあげるための重要な方途です。思想活動は人々の思想を改造し、革命闘争に立ち上がらせる活動です。

人間の思想は固定不変のものではなく、たえず変わります。人々の思想意識はそのレベルが異なり、それがあられる条件と環境もそれぞれ異なります。そのため思想活動は格式や枠にとらわれず人間の思想意識の発展と革命任務に合わせてたえず改善すべきです。

労働者階級の党は、党の組織思想建設とともに指導芸術の建設にも力を入れるべきです。

党の指導芸術建設の問題は、チュチェの党建設理論においてはじめて体系化され、りっぱに解決されました。マルクス・レーニン主義の創始者は、党活動家の活動作風問題についてある程度強調しただけで、党の指導芸術建設を党建設の独自の分野としては提起しませんでした。キムイルソン同志はわが党を導いてくる歴史的過程での貴い経験にもとづき、党の指導芸術の確立を党建設の重要な分野とし、それと関連した理論的実践的諸問題に完璧な科学的解答を与えました。

党の指導芸術建設は、党を強い指導的機能を備えた政治組織にする活動です。党の指導芸術建設は、党が組織と大衆を正しく導いていく活動体系と活動方法、活動作風を確立する活動を包括しています。

党の指導芸術建設は、党を組織と大衆を老練に導いていく洗練された指導手腕と活動方式を有した強力な政治組織に発展させ、革命と建設をしっかりと指導するうえで重要な意義を有します。党の指導芸術建設は、つねに重要な問題として提起されますが、政権を掌握して革命と建設を指導するにいたっていつそう切実な問題となります。これは党が政権を掌握すると未熟な活動家のあいだに権力を笠に着て大衆との活動を安易にしようとする傾向があらわれる事情と関連します。

党の指導芸術建設で重要なことは、領袖の唯一的指導を実現し、大衆路線を具現することです。労働者階級の党は、革命と建設にたいする領袖の唯一的指導を確固と保障しながら、大衆路線を密接に結合する原則で指導芸術を建設しなければなりません。指導の唯一性を保ちながら大衆路線を結合することは、唯一思想体系を確立し、党が大衆と渾然一体となるという党建設の原則にもとづく指導芸術建設の基本原則です。

党の指導芸術は、領袖の唯一的指導を確固と実現できるように建設すべきです。党の指導は本質にお

いて領袖の指導であり、革命と建設のすべての部門、すべての単位で領袖の思想と意図を正確に具現していく過程です。領袖の指導を全党と全社会に具現できるように体系と方法を正しく確立してこそ、党は真に領袖の思想と指導を実現する指導的政治組織としての機能と役割を果たすことができます。

領袖の唯一的指導を実現するためには、全党に党中央委員会の唯一的指導のもとに一糸乱れず行動する規律と秩序を確立しなければなりません。領袖の指導は党中央委員会を通じて実現されます。労働者階級の党は全党にその路線と政策を浸透させる整然とした体系を確立し、すべての党組織と党員がそれを無条件実行する規律をうち立てなければなりません。これとともに党建設と党活動において提起されるすべての重要な問題を党中央委員会に集中させ、その結論にしたがって処理する中央集権的規律と秩序をうち立てなければなりません。

領袖の唯一的指導を実現するためには、各級党委員会が当該単位の最高指導機関として、すべての活動を統一的に指導する体系を確立しなければなりません。各級党委員会が当該単位の最高指導機関になってこそ、その単位のあらゆる活動にたいする領袖の指導が正確に実現され、全社会にたいする領袖の統一的指導が可能になります。労働者階級の党は、各級党委員会が当該単位の政権機関をはじめすべての組織と機関、団体を掌握して指導し、すべての活動家と党員が党委員会に依拠して活動する気風を確立すべきです。

党の指導芸術は、領袖の唯一的指導を実現するとともに、革命的大衆路線を具現できるように建設すべきです。

党の指導は民衆の自主性を実現するための政治的指導です。民衆の要求と利益を度外視した党の指導はありえず、党の指導は必ず大衆の意思を尊重し、かれらの役割を最大限に高めるものとなるべきです。それでこそ広範な大衆は自ら党を信頼し、党政策の実行に奮起し、党の指導が成功裏に実現されていきます。

党が大衆路線を貫徹するためには、大衆の利益をあくまで擁護し、かれらの役割を最大限に高めることのできる指導体系と方法を確立しなければなりません。ここで重要なことは党委員会の集団指導体系を確立し強化することです。党委員会の集団指導体系は、党の路線と政策を実行する活動で広範な党員大衆の意思を十分に反映させることによって、指導の統一性と大衆の創意性を正しく結合するすぐれた指導体系です。

労働者階級の党は各級党委員会を職階本位にではなく幹部とともに生産現場の中核党員を適切に組み合わせて構成することにより、集団的合議で広範な党員の意思が十分に反映されるようにすべきです。同時に問題の討議において個人の主観と独断を排し、民主主義を高く発揚させなければなりません。

労働者階級の党は全党が大衆のなかに入り、大衆との活動をする規律と秩序を立てるべきです。全党が大衆のなかに入ることは、大衆の意思と要求を反映して党の路線と政策をうち立て、その実行に大衆を奮起させ、党が大衆と渾然一体となる確固たる保証をもたらすことになります。党はすべての活動家が大衆のなかに入ることを制度化、日常化し、大衆のなかに入ってかれらと苦楽をともにしながら、党政策の実行に立ち上がらせる革命的気風を確立しなければなりません。

党活動の方法と作風も、大衆路線にもとづく革命的で人民的なものでなければなりません。

政治活動を優先させ、上部が下部を援助し、母親のような品格と謙虚で素朴な品性を身につける問題をはじめ、わが党の強調する活動方法と作風はすべて革命的大衆路線の要求を具現しています。

党は広範な大衆の意思と利益を反映して路線と政策を樹立し、それをすべての党組織と党員、勤労者に無条件実行させ、その過程で広範な大衆の創造的知恵と積極性を高く発揚させる指導体系と方法を確立してはじめて、領袖の唯一的指導と大衆路線が正しく結合した指導芸術を建設したといえます。

党の唯一的指導と大衆路線をりっぱに具現するためには、あらゆる誤った活動方法と作風を決定的になくすべきです。行政代行と行政的方法、党の権威乱用と官僚主義、主観主義は、いずれも領袖の唯一的指導の実現を妨げ、党から大衆を遊離させる有害な要素です。党は大衆のうえに君臨して大衆の利益を侵害し、かれらの意思を無視するささいな行為も徹底的に克服しなければなりません。そうしてこそ党の指導芸術が真に党を強化し、党と大衆との血縁的連係を強め、全社会にたいする党の指導を実現する強力な手段となります。

党建設偉業は代を継いで継続すべき恒久的な活動であり、労働者階級の党は党建設の各分野において継承性を確固と保障しなければなりません。党建設偉業を代を継いで継承するということは、党が組織思想建設と指導芸術建設において領袖の地位と役割を正しく継承していくことを意味し、ここで基本となるのは、団結の中心、思想と指導の中心を継承していくことです。労働者階級の党は党建設において継承性をゆるぎなく保障してこそ、自己の革命的性格を固守し、永久に領袖の党として発展し、党の戦闘的機能と指導的役割を高めて、領袖によってきりひらかれた革命偉業を代を継いで完成させていくことができます。

キムイルソン高級党学校では学生にチュチェの党建設理論を十分に体得させ、かれらをキムイルソン同志によって開拓されたチュチェの党建設偉業を代を継いで輝かせていく頼もしい党活動家に育てるべきです。

わが党の建設理論と経験を十分に教え、学生に党建設と党活動で提起されるいかなる理論的実践的問題も円滑に解決していける高い資質をそなえさせるべきです。

学生をチュチェの党建設理論で武装させるためには、党建設に関するキムイルソン同志の著作と党の文献の学習を深めさせなければなりません。キムイルソン同志の著作と党の文献には、党建設と党活動で提起される理論的実践的諸問題が具体的に示されています。したがって、すべての学生がキムイルソン同志の著作と党の文献を歴史的に、系統的に学習して、その党建設思想と党活動理論を全面的に体得するようになければなりません。

学生をチュチェの党建設理論で武装させるためには、党建設課目の講義水準を高めなければなりません。

党建設課目の講義では、党建設の本質と原理、原則をはじめ、チュチェの党建設で提起される問題を原理的に深く認識させるべきです。党建設で提起される問題を原理的に深く認識してこそ、党活動の実践で提起される問題を党活動の原理に即して解決していくことができます。

党建設課目の講義では党建設理論を党活動の実践に活用できる能力を養うべきです。キムイルソン高級党学校で党建設理論を教える目的は、党活動の実践で提起される問題を正しく解決していくことにあります。党建設理論を体得したからといって、党活動の実践で提起される問題をすべて順調に解決していけるわけではありません。党活動の実践において提起される問題を円滑に解決していくためには、党建設の原理を理論的に体得するとともに、それを実践に活用できる能力を備えなければなりません。そのため党建設課目の講義では、理論教育と同時に実践能力の培養に大きな力を注がなければなりません。

党建設課目の講義では、学生をわが党の建設の歴史的経験で武装させるべきです。わが党の建設の歴史的経験で武装してこそキムイルソン同志によって創始されたチュチェの党建設理論の本質と独創性、正当性を深く体得し、組織活動と思想活動、大衆との活動など党活動の実践で得たりっぱな経験と方法を学ぶことができます。キムイルソン高級党学校では、革命発展の各時期、各段階での党の統一と団結をなし遂げるためのたたかいをはじめ、党建設で積んだわが党の闘争経験を学生に深く体得させて、かれらを有能な党活動家に育てなければなりません。

3 教育行政を改善するために

キムイルソン高級党学校でチュチェの党建設偉業を代を継いで輝かせていく頼もしい党活動家を養成するためには、教育行政に新たな転換をもたらさなければなりません。

キムイルソン高級党学校の学制と学生選抜基準を発展する現実の要請に即して改善すべきです。

もっともキムイルソン高級党学校は、郡党委員会の責任書記と書記クラスの党活動家を養成するわが党の最高幹部養成基地です。ところがいま、高級党学校の基本班学制の入学対象と教育内容をみると、共産大学とこれといった違いがありません。わが党の整然とした党活動家養成体系で、高級党学校が相応の位置で自己の役割を果たすためには現在のままではいけません。高級党学校基本班の学制とそこに入れる学生の選抜基準は、共産大学よりもはるかに高くなければなりません。いまは幹部不足のため、小学校にも満足に通えなかった労働者、貧農および雇農出身を受け入れて短期学制で養成した解放直後とは違い、戦後に中等教育を受けて軍隊や社会で活動していた人を受け入れて大学修了程度の知識を与えた時期とも違います。こんにち朝鮮人民の全般的な知識水準と政治的自覚の程度は比べようもなく高まっています。

党活動家の知識程度も当時とは比べようもなく向上しています。いまは党活動家陣容の構成においても大学出身の比率が非常に高まっています。全社会のインテリ化が推進されて大学修了程度の知識を身につけた人材がかなり増えており、今後ますます増えるでしょう。このような現実、党活動家の養成をかつての古い枠から早く脱皮させることを求めています。

キムイルソン高級党学校では今後キムイルソン総合大学をはじめ一般大学や共産大学を出て数年間現場で職務に励み、将来を嘱望されている活動家を選抜して学ばせる体系を確立しなければなりません。高級党学校の学生選抜は、すなわち幹部の抜擢です。学生の選抜をおざなりにせず、将来性のある人を選ぶべきです。キムイルソン高級党学校では学生選抜基準を変える状況のもとで、学制もそれに応じて合理的に改めるべきです。

キムイルソン高級党学校の教育綱領を正しく立てるべきです。

教育綱領は学校教育の総体的方向です。高級党学校の教育綱領は、その使命と任務に即して党性鍛錬に基本をおき、学生を党と領袖に忠実な真の忠臣、孝子、人民の忠僕、高い推理能力と実践能力を備えた党活動家に育てるように作成しなければなりません。ここで重要なことは、原理教育を正しくおこなうという党の方針をりっぱに具現することです。高級党学校では原理教育の質的改善がはかれるように教育綱領を作成し、それをたえず深め完成させなければなりません。

課目編成を正しくすることは、教育目的の達成に符合する教育綱領を作成するための根本問題の一つです。キムイルソン高級党学校では、原理教育を基本にして推理能力を高める原則で原理課目の比率を高め、党建設課目を基本としながら多方面にわたる知識を与えるように課目編成を合理的にすべきです。

多方面にわたる知識を与えることは、党活動家を博識にする党の要求を実現するためだけでなく、推理能力を高めるためにも切実に提起される問題です。多方面にわたる豊富な知識は、高い推理能力を備えるための重要な前提です。知識の乏しい人は正しい推理ができません。それゆえ多方面にわたる知識を与える方向で教育綱領を合理的に作成すべきです。

原理教育を強化して学生の推理能力を高める問題は、課目の編成を適切にするだけでは解決されません。学生を高い推理能力を備えた有能な党活動家に育てるためには、授業内容の原理化水準を高める必要があります。高級党学校では主要課目である党建設課目の教育体系と内容を再検討し、原理教育を基

本とする方向で教育をおこなうべきです。

高級党学校では原理教育を強化するからといって、現実と遊離し実践とかけ離れた空理空論に墮する偏向を犯さないようにすべきです。空理空論は原理教育を強化して推理能力を向上させるという党の方針とは縁もゆかりもありません。

学校教育においては、純然たる原理一面にのみ偏重して空理空論をもてあそぶささいな傾向もあらわれてはなりません。これとは反対に、実務教育にのみかかずらって原理教育をおろそかにする傾向も徹底的に克服しなければなりません。実務教育も実務的内容を機械的に教えず、原理的に認識させて、さまざまな環境のもとでおこなわれる党活動の実践に手際よく適用し活用できるようにすべきです。

学生が学んだ知識を活用できるように、実習教育の強化にも深い関心を払うべきです。原理と方法、理論と実践の結合は、わが党の一貫した教育方針です。机上で原理を学ぶだけでは、活用できる実用的な知識を身につけることはできません。高級党学校では、学生が原理教育によって学んだ知識を党活動の実践に活用できるように実習をおこなうべきです。党活動の実習は大胆に組織し、学生が現実のなかで党活動をじかに体験して卒業するようにしなければなりません。実習教育とともに状況講義、状況討議といったものも多くおこない、現実研究も常時おこなって学生が現実が遅れをとらず、党活動で提起される実践的問題を解決する方法論を体得できるようにすべきです。

高級党学校では教育手段の現代化の実現にも深い関心を払うべきです。科学技術が急速に発展している現実、それに適合させて教育手段も現代化することを求めています。教育手段の現代化を実現するためには、ビデオをはじめさまざまな現代的な科学技術手段を教育に広く利用しなければなりません。

キムイルソン高級党学校では、研究院活動の改善に力を入れるべきです。キムイルソン高級党学校の研究院は学者の養成ではなく、党の理論活動家の養成を目的としています。学校ではチュチェの党建設理論の研究を主とするよう研究院の養成指標を正しく定め、教育綱領もそれに合わせて作成すべきです。研究院では党建設理論で武装した有能な党の理論活動家を養成する活動と、党幹部養成機関の教育中核を育てる活動を統一的に進めなければなりません。

キムイルソン高級党学校では、チュチェの党建設理論を研究して普及する基地をりっぱに整えるべきです。

労働者階級の党建設理論は、われわれの時代になって不滅のチュチェ思想にもとづいて深奥に展開され、全面的に体系化され一つの科学的な学説として完成されました。チュチェの党建設理論に関する研究活動は、こんにち、われわれの時代のさし迫った要求となっており、世界的な範囲で広くおこなわれています。キムイルソン高級党学校は当然チュチェの党建設理論を研究し内外に広く解説、宣伝する科学研究基地、普及基地になるべきです。

キムイルソン高級党学校では科学理論的に十分に準備され、党活動経験に富む活動家で党建設科学研究基地を強固にし、その役割を高めなければなりません。

キムイルソン高級党学校では、教職員、学生の活動条件と生活条件、学習条件を十分に保障すべきです。校舎と寄宿舎を清潔かつ便利に整え、教育環境を最上の水準で整備しなければなりません。給養部署では副業条件を効果的に利用し、供給所の役割を高めて、教職員、学生に活動と生活、学習で不便を感じさせないようにすべきです。

4 初級党委員会の役割を高めるために

キムイルソン高級党学校に提起される課題を円滑に遂行するためには、初級党委員会の役割を高めな

ければなりません。そうしてこそ学校教育を党の意図と要求どおりにおこない、領袖への忠誠と孝心が高く、理論的、実践的に準備された党活動家を養成することができます。

キムイルソン高級党学校の初級党委員会は、党活動家養成機関の党組織として、学生に党活動の模範を示すことができるように正しく活動しなければなりません。

初級党委員会は教育行政にたいする指導を強化して、教育が党の方針と教育学的要求に即しておこなわれるようにすべきです。

教育行政にたいする党の指導で重要なことは、教育の目的に合わせて教育綱領を正確に作成させることです。初級党委員会は党性が強く、党活動の実践において提起される問題を円滑に解決していける党活動家を養成する方向で教育綱領が作成されるように正しく指導すべきです。

教育行政にたいする党の指導で重要なことは、授業をりっぱにおこなうようにすることです。初級党委員会では、授業を学校事業の中心にすえて、すべての活動を授業を正しくおこなうことに服従させ、授業が党の幹部養成方針と社会主義教育学の原理に即して高いレベルでおこなわれるように掌握、指導しなければなりません。

初級党委員会では、教員陣容をしっかりとめべきです。

教員は教育の直接的な担当者です。教員の役割を高めずには、学生をりっぱな党活動家に養成することはできません。初級党委員会は教員陣容をしっかりとめ、かれらの役割を高めることに大きな力を注ぐべきです。

キムイルソン高級党学校の教員は、党の唯一思想体系が確立され、科学理論的に準備されるだけでなく、党活動家らしい品格を備えなければなりません。キムイルソン高級党学校の教員は、党活動家を育てる教育者です。教員が党活動家らしい品格を備えてこそ、教員として権威が保たれ、学生に党活動家の品格をよりりっぱに備えさせることもできます。初級党委員会は教育における教員の品格の重要性を正しく認識し、教員陣容を政治的、思想的に、科学理論的に準備されているだけでなく、党活動家としての品格を備えた活動家がかためなければなりません。とくに党建設講座の教員は、できるだけ党活動の経験を有する活動家がかためるのが理想的です。党建設講座では、党建設理論を深く教えるだけでなく、党活動の実践で活用できる党活動方法を教えるべきです。そのためには教員に党活動の経験がなければなりません。初級党委員会では一定の党活動経験を積んでいる学生のなかから学業成績と品性のすぐれた学生を卒業後、党建設講座の教員に配置すべきです。

初級党委員会は教職員、学生の党生活指導を強化すべきです。キムイルソン高級党学校初級党委員会の活動でもっとも重要なことは、教職員、学生の党生活を正しく指導することです。教職員、学生の党生活指導を強化すれば、学校事業の基本である授業を正しくおこなう問題も、学生の学力を向上させて党性鍛錬を強める問題も円滑に解決することができます。

初級党委員会は、教員の党生活にたいする指導を強化すべきです。そうしてこそ、かれらが革命的に鍛えられ、科学理論的資質を高め、授業もりっぱにおこなうことができます。学生の党生活指導を正しくおこなうためにも、教員の党生活指導を強めなければなりません。初級党委員会は、教員が党活動家を教育する活動家としての高い責任感をもって党活動家らしい品格を備え、科学理論的資質を高めて課された授業をりっぱにおこなわせる方向で、教員の党生活指導を強化しなければなりません。初級党委員会は、党活動家を教育する教員の活動上の特性と準備の程度に合わせて方法論を定め、教員の党生活指導を強めるべきです。

初級党委員会は、学生の党生活にたいする指導を強化すべきです。

キムイルソン高級党学校では、党活動理論と方法を正しく教えることも重要ですが、学生の党性鍛錬

を強めることがより大切です。高級党学校では、いかなる逆境にあっても確固たる信念をもって、党と領袖のために屈することなくたたかうことのできる党活動家を育てなければなりません。高級党学校学生の党性を鍛えるためには、党生活指導を強化して思想鍛錬の溶鉱炉で育てあげなければなりません。

学生の党生活にたいする指導で重要なことは、すべての学生が党生活にたいする正しい観点をもって党生活にまじめに参加するようにさせることです。初級党委員会は学生が党生活を通じてのみ党性を鍛え、政治的生命を輝かせていけるという高い自覚をいだいて党生活にまじめに参加するようにさせるべきです。

学生の党生活にたいする指導で重要なことは、党生活総括の水準を高めることです。初級党委員会では学生のあいだで定期的な党生活総括と入学前の党生活総括、卒業前の党生活総括を強い思想闘争の雰囲気の中でおこなうべきです。

学生の党生活にたいする指導で重要なことは、かれらの前職観念と現職観念をなくすことです。学生がそのような観念をもって党生活に参加するなら、まじめな党生活ができず、党生活を通じて革命的に鍛えることもできません。基本班の学生であれ、現職班の学生であれ、すべて学生として党生活にまじめに参加させなければなりません。党組織では、学生のあいだに前職観念や現職観念をもって党生活で要領主義に走る傾向があらわれないようにし、もしそのような傾向があらわれる場合は、鋭い思想闘争を展開してそのつど克服しなければなりません。

学生の党生活にたいする指導で重要なことは、学習に専心させることです。学習は学生の基本的革命課題です。学生は党生活を学習と密接に結びつけておこなうべきです。初級党委員会は学生を学習に励ますことに力点を置いて、かれらの党生活指導を強化しなければなりません。

学生の党生活にたいする指導を強化するためには、学生の党生活指導を担当した初級党委員会活動家の役割を高めなければなりません。学生の党生活指導を担当した初級党委員会の活動家は、学生の入学前党生活と在学期間の党生活を具体的に把握し、個々の学生の特性に合わせて党生活指導に取り組むべきです。

学生の党生活にたいする指導を強化するためには、クラス担任教員の役割も高めなければなりません。担任教員は、誰よりもクラスの学生についてよく理解しているため、クラスの学生を責任をもつ立場でかれらの党生活を正しく指導しなければなりません。

学生の党生活を強化するためには、かれらが所属して日常的に生活する細胞の役割をさらに高めなければなりません。初級党委員会では、学生党細胞を強化し、細胞書記の責任感と役割を高めなければなりません。

初級党委員会の集団指導を強化すべきです。

党委員会の活動での基本は集団指導です。党委員会の集団指導を強化してこそ、個人の主観と独断を排し、党員大衆の集団的知恵に依拠して提起される課題を円滑に解決していくことができます。初級党委員会は、新たに提示される党の方針と、授業をはじめ学校事業で提起される新たな重要な問題を必ず集団的に討議して、正しい実行対策を立てるべきです。

初級党委員会の集団指導を強化するためには、委員陣容をしっかりとため、その責任感と役割を高め、問題討議において民主主義を高く発揚させ、委員が創造的意見を十分に提起できるようにしなければなりません。

初級党委員会の役割を高めるためには、専任党活動家の陣容をしっかりとため、かれらの責任感を高めなければなりません。初級党委員会では、党と領袖に忠実で政治的、実務的に準備され、活動方法と作風の円満な活動家で専任党活動家の陣容をかためるべきです。

キムイルソン高級党学校の教職員、学生にたいする党の信頼と期待は大なるものがあります。

わたしは、キムイルソン高級党学校がこれまでと同様、今後もわが党の幹部養成方針にのっとり、学生をチュチェの党建設偉業を代を継いで継承していく真の党活動家に育てることによって、党の信頼と期待に必ずこたえるものと確信します。